

公表:令和 5年 2月 6日
事業所名 ぴーすまいる

回収率 80 %

	チェック項目	回収率				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	83%	8%		8%	・職員が少ないように感じる	規定人数以上で、お子様の人数により適正配置を行っておりますが、よりしっかりとお子様に目が行き届きますよう実施させていただきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				・コロナ対策をしっかりと行って安心して通えている	通所の皆様のご協力により、安全に運営出来ておりますことを感謝いたします。今後も気を引き締めて運営させていただきます。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	84%	8%		8%		
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	67%			33%		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	84%	8%		8%	・まだ2回目なので・・	
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	84%			16%		
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8%	8%	33%	50%		
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされているか	92%			8%		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	34%		16%	50%	・コロナ過で保護者がいないので、発達障害の本で対応を学んでいます。 ・あまり話せる時間がない	コロナも落ち着いてきましたので、今後の家族支援等を検討してまいります。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか	84%	8%	8%			送迎時も時間が限られており、お伝えしきれない事が多々ございます。支援計画の際に面談もしておりますので、ぜひご参加ください
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	59%	8%		25%	・送迎の際にその日の様子をお伝えいただいている	上記同
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		16%	50%	34%		コロナも落ち着いてきましたので、今後の家族支援等を検討してまいります。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	68%	8%	8%	16%		ご意見、ご質問の際にはできるだけ迅速にお答えできるようにさせていただいております。何かございましたら、ご連絡いただけましたら幸いです。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	100%					
非常時の対応	⑲ 個人情報等の取扱いに十分注意されているか	84%	8%		8%		
	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	67%	8%		25%		年に1度以上、お子様を含めた避難訓練を実施しております。マニュアル等につきましてもご要望がございましたら閲覧可能ですので、お声掛けください
満足度	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	84%			16%		
	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	92%		8%		・まき先生が面白くて好きとよく言っています	お子様、保護者の方にご満足いただけるよう、今後も努力してまいります
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	92%	8%			・活動の様子を写真でも見えています	今後もよりご満足いただけるよう努力してまいります

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

REI

事業所名 ぴーすまいる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●			前年に療育スペースの拡張を行いました	
	②	職員の配置数は適切であるか	●				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	●			フラットなスペースのため特に問題ないと判断しています	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	●			器具収納スペースの確保、24時間空間消毒噴霧を行っています	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	●			毎日の療育後の確認MTを実施しています	新人職員も増えたため、情報共有、確認を徹底していきます
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●			個別面談を実施し、随時確認しています	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			●	外部との接触、研修等の開催がないため、現状は難しい	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●			毎日のMTと月例MTにて研修等を行っています	新人職員も増えたため、研修、情報共有を徹底していきます 今後も継続していきます
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか		●		リモート等も使い、支援計画作成月での個別面談を行っています	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		●		ツールの使用などは特に実施していない	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	●				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	●			個別目標の確認を行い療育を実施しています	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	●			日々のMT、カリキュラム化での共有実施	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●			季節毎のイベントを実施	今後新しいイベントも検討していきます
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し		●			保護者の要望等をもっと取り入れた計画を作成していきます
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	●			療育前後にて必ず実施	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●			療育前後にて必ず実施	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●			療育前後にて必ず実施	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	⑲	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか		●		個別面談により聞き取りをしていますが、まだ不十分と考えます。	保護者の要望等をもっと取り入れた計画を作成していきます
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●			会議自体がない	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			●	個別面談により聞き取りをしていますが、まだ不十分と考えます。	保護者の要望等をもっと取り入れた計画を作成していきます
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	-	-	-		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	-	-	-		
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		●		現状では情報共有が十分とはいえない。また、コロナ過では難しい	保護者も介した情報の共有方法を模索し実施検討
㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		●		現状では情報共有が十分とはいえない。また、コロナ過では難しい	保護者も介した情報の共有方法を模索し実施検討	

目との連携	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		●	コロナ過にて実施がない状態です	
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		●	現状では交流の必要性は低いと判断しています	
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	●		コロナ過にて実施がない状態ですが、実施の際は積極的に参加しています	
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		●	送迎の際にお伝えはしていますが、新人職員も増えたため十分ではない	リモートや個別面談を実施しながら情報伝達していきます
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		●	コロナ過にて実施ができない状態です	リモートも含め、落ち着いてきたら再度開催していきたいと考えています
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●		契約時に説明	
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		●	計画作成時に確認をしていますが、十分とは言えない	支援計画作成月に個別での面談等で詳細の確認を行い、保護者の意向を更に取り入れていきたいと考えています
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		●	個別面談も実施していますが、十分な聞き取りができていない状況	支援計画作成月に個別での面談等で詳細の確認を行い、保護者の意向を更に取り入れていきたいと考えています
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援して		●	コロナ過にて実施ができない状態です	リモートも含め、落ち着いてきたら再度開催していきたいと考えています
	㉙	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●		相談や連絡があった際には迅速に対応するようにしています	
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	●		月に1回の情報誌、定期的なメールでの情報発信を行っています	
	㉛	個人情報の取扱いに十分注意しているか	●			
	㉜	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●			
	㉝	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		●	地域交流などは特に行っておりません	
	非常時等の対応	㉞	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	●		年に1~2回の避難訓練を実施、HPへの掲載を行っています
㉟		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●		年に1~2回の避難訓練を実施、HPへの掲載を行っています	
㊱		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	●		個別に確認済	全スタッフへの徹底
㊲		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	●		個別に確認済	全スタッフへの徹底
㊳		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●		MTでの情報共有を行っています	
㊴		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●		年1~2回の研修を実施しています	
㊵	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		●	身体拘束を行う状況は基本的にはないため		

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。